

◆ WEEKLY REPORT ◆

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific Basin Group

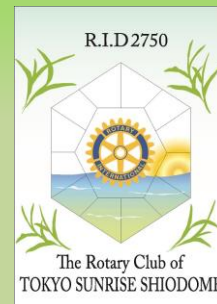
The Rotary Club of
TOKYO SUNRISE SHIODOME



R.I.会長 マーク・マローニー

2019-20 年度 会長 アンドリュー・ウォン

クラブテーマ「で愛い、ふれ愛い、たすけ愛い、世界をつないでいこう」



No.199 19. Sep. 2019 発行

第196回 例会

【日時】2019年9月12日(木) 12:30~13:30 【例会場】ザ ロイヤルパークホテル 東京汐留
【例会出席】会員数 21名 名誉会員2名 【出席者】11名 ビジター 2名 ゲスト 0名
【出席率】55.0% 【修正出席率】80.0%
【ニコニコBOX】¥ 9,000— ≪今年度累計≫ ¥ 146,500—

≪プログラム≫

◇ 開会点鐘

◇ 斉唱：「R-O-T-A-R-Y」

◇ 会長挨拶

吉田様、福田様、本日はよろしく申し上げます。後ほど色々教えてください。

◇ 幹事報告

軽音楽同好会の案内が来ております。我々が梅澤会員がボーカルを務めます。是非行って見て下さい。

◇ 委員会報告

愛知とし子副会長：先日イト 初アで孤児院訪問をしていたのが注目されまして、企業から支援の申し出が有り
加-い双島という所が病院も学校も無いとの事なのでそちらに学校を建てたいという話があります
ですので、今後理事会で話し合いが出来ればと思っています。

◇ 出席報告

◇ ゲスト・ビジター紹介

吉田茂ガバナー補佐(東京みなと RC)：福田さんが快くグループ幹事を受けて貰えなければ私は今ここにはいない
と思います。どうぞよろしく申し上げます。

福田守弘グループ幹事(東京みなと RC)：私はまだロータリー歴はそんなに長くはないのですが役員会などで勉強
させて頂いています。これもロータリーの中身を知る良い機会だと思っています。よろしくお願ひし
ます。

◇ ニコニコボックス発表(敬称略)

アンドリュー・ウォン：本日は千代田グループガバナー補佐吉田様、グループ幹事福田様ようこそおいで下さいました。
色々教えてください。宜しくお願ひ致します。

梅澤武男：吉田ガバナー補佐、福田グループ幹事、ようこそおいで頂きました。本日はよろしくお願ひします。

湯川愛里：五輪チケット敗者復活戦、結果はまたもアウトでした！そんなバカな…モチベーションがどんど
下がります。

立堀佳男：昨日労働基準監督署の要請で講習会の講師を行ってきました。とこどがジャケットを忘れて来まし
て例会が終わったら取りに行ってきます。

司 会：工藤至善会員
アンドリュー・ウォン会長
梅澤武男ソングリーダー
アンドリュー・ウォン会長

立堀佳男会員

熊谷裕行会員

山本教夫会員

◆会長：アンドリュー・ウォン ◆幹事：山本直道 ◆副会長：愛知とし子【発行責任者】アンドリュー・ウォン
【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会場】ザ ロイヤルパークホテル 東京汐留
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南エルーデ内) / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196
【URL】<http://suns-rc.org/> 【E-mail】office@suns-rc.org

熊谷行裕：昨日世田谷を激しい雷雨が襲い、私の会社にも雷が落ちて200ボルトのコンセントから日が出てびっくりしました。念のため消防署に電話したら消防車がサイレンを鳴らして来てしまい、大騒ぎでした。

戸張浩幸：先日は台風で交通がマヒして大変でした。まだ暑い日が続きますのでご自愛ください。

◇ 卓話『ロータリー財団について』

湯川愛里会員

国際ロータリーとロータリー財団の比較

国際ロータリー (RI)	ロータリー財団 (TRF)
<ul style="list-style-type: none"> * イリノイ州の州法に、則り登記された非営利法人 * 世界中のロータリアンからの人頭分担金で運営 * 国際ロータリー理事会が運営 	<ul style="list-style-type: none"> * イリノイ州の州法に、則り登記された非営利法人 * 世界中のロータリアンからの寄付金の運用益で運営 * ロータリー財団管理委員会が運営

ロータリー財団の歴史

創立者 アーチ・クラブ

- ・ クラブブランドチャーターメンバー
- ・ 1916-1917年度国際ロータリー(副)会長
- ・ 第8回アトランタ国際大会で、アーチ・クラブ基金の設立を提案
- ・ 1926年基金を「ロータリー財団」に名称変更
- ・ 1947年ロータリー創設者ポール・ハリス、1951年アーチ・クラブの逝去に伴い「世界中から寄付金が寄せられ、財団発展のために設立された」

ロータリー財団がロータリーにもたらしたこと

- ・ ロータリー財団の設立により、ロータリーの新しい一歩を踏み出すと共にいろいろな可能性を実現する手段を手に入れる事が出来た。

ロータリー財団の標語

『世界で良いことをしよう』
(Doing good in the world)

2750地区ロータリー財団委員会組織 (2019-2020年度)

財団委員会 (安保課) ③ 総勢59名

- 資金管理委員会 (浜井強志) ⑥
- 資金推進委員会 (尾関勇) ⑦
- 地区目標・表彰管理
- 補助金委員会 (松谷善介) ⑧
- 奨学・学友・VIT委員会 (森田彰) ⑨
- ポリオ撲滅委員会 (中村真一) ⑩
- 奨学生の選出・奨学金受入RCの選定
- ロータリー平和フェロシップ委員会 (岩崎太郎) ⑪
- 世界の平和紛争解決に向けたリーダー育成

ロータリー財団への寄付金の種類

年次基金	1,000ドル以上：ポール・ハリス・フェロ3年継続的に同じ、適用額を運営費等に充てる3年間に全額プロジェクトに使われる
恒久基金	1,000ドル以上：バネオファクター基金として積み上げ、元金には手を付けずその運用益のみを使用。
使途指定寄付	ポリオ・プラスへの寄付やグローバル補助金への拠出金が該当。

2019-2020年度ロータリー財団シェアシステム

大規模年度 実行年度

繰上年度 1年目 実行年度

繰上年度 2年目 1年目 実行年度

繰上年度 3年目 2年目 1年目 実行年度

繰上年度 4年目 3年目 2年目 1年目 実行年度

ロータリー財団の基本的なプログラム

- ・ **地区補助金 (DG) を利用したプログラム**
- ・ **グローバル補助金 (GG) を利用したプログラム**

これらの補助金を利用して、人道的プログラム、教育的プログラム等実施。教育的プログラムには、地区ロータリー奨学金、VIT等のプログラムも含まれる。

- ・ **ポリオ・プラス・プログラム**
- ・ **ロータリー平和フェロシップ・プログラム**

※ 青少年交換学生、インターアクト、ローターアクト、RYLA、米山奨学生
ロータリー財団のプログラムではない。

地区補助金 (DG)

各クラブが任意で認許するすべてのプロジェクトに対して補助金が支給される。地区補助金と称されているが、世界中のどこでも使うことができる。

地区補助金は、DDFの最大50%を超過することができ、2750の地区で、総額で約100億ドルに達している。各クラブからの申請に対して補助金を支払。 (MOU締結・2年間の申請受付期間延長)

例) 3年前の年次基金 600,000ドル → DDFとして戻ってくる額 300,000ドル → DGとして使える上限 150,000ドル

グローバル補助金 (GG) の地区負担分

プロジェクトを実施するロータリークラブと一緒に国際プロジェクトを実施するに、補助金のDFからなる補助金の一部が該当する。WFからの補助金と合わせ上手に運用計画をする。より実施したプロジェクトの実績が重要。クラブより申請されたプロジェクトに対して、補助金委員会が内容を審査する。

地区ではDDFDFからGGの地区負担分を算出する。GGは、クラブからの拠出金と地区のDDFDFからの補助金の両方から成り、WFからの補助金は、クラブ負担分に対しては1:0.5の割合で、また、DDFDFからの補助金に対しては、1:1の割合で支払われる。

例、GGの申請は、すべてオンラインで行われる。

ロータリーの6つの重点分野

GGを申請する際には、この6つの重点分野に該当するプロジェクトでなければならない。加えて、持続性や計画可能なプロジェクトでなければならない。

- 1. 平和と紛争予防/紛争解決
- 2. 疾病予防と治療
- 3. 水と衛生
- 4. 母子の保健
- 5. 基本的教育と識字率向上
- 6. 経済と地域社会の発展

寄付をすること

→ 世界中の奉仕活動に参加しているということ

ロータリアン一人一人からの寄付は、世界中で有効に使われている

ロータリー財団は、他の奉仕団体とは異なり、全ての寄付を奉仕活動に使っている

これら貴重な寄付を使っているプロジェクトを実行していくのは、ロータリアンであり、所属するロータリークラブである

是非、有意義なプロジェクトを企画し、「寄付をすること」だけではなく、「有効に使う」ことを考えよう！

世界中の多くの人たちの生活と環境に変化をもたらすため

ロータリー財団をうまく活用して意義あるクラブの奉仕活動を展開しよう！

◇ 講評

我々のクラブは、スリランカでの病院のガン施設への寄付、台湾での子供を薬物から救うプロジェクト、パングラディッシュの子宮がん予防接種などのプロジェクト、これらの疾病予防に携わっています。ギニアにおいてHIVの感染予防と赤ちゃんを救うプロジェクトなどにもこれから関わっていく予定です。今後いくつかのプロジェクトにも申し込んでいます。以前白内障治療のプロジェクトにもフランス人ロータリアンと一緒にカンボジアで参加したこともあります。我々小さいクラブですが、これからも勉強しながらメンバーを増やし、その為にクラブの特徴を構築していきたいと思っています。吉田様、福田様、今後とも色々教えて頂きたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

◇ 閉会の点鐘

アンドリュー・ウォン会長

アンドリュー・ウォン会長



吉田茂ガバナー補佐



福田守弘グループ幹事



湯川愛里会員



《今後の主な行事予定》

◇ 10月17日 5周年記念式典

《今後の例会スケジュール》

◇ 9月19日 休会
 ◇ 9月26日 12:30~13:30
 ◇ 10月3日 12:30~13:30